

令和5年度 全国学力・学習状況調査 結果 *学校ホームページに公開しています

平均正答率（％）の比較	国語	思考・判断・表現			知識・技能
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	
下和泉小学校	60	60.0	23.6	67.9	62.1
神奈川県平均	66	70.4	25.6	70.4	68.5
全国平均	67.2	72.6	26.7	71.2	68.9

平均正答率（％）の比較	算数	思考・判断・表現	知識・技能	分析チャート
下和泉小学校	60	52.2	66.7	<p>[児童生徒] 児童質問紙(全国基準)</p> 
神奈川県平均	63	57.2	67.8	
全国平均	62.5	56.5	67.2	

【結果考察および今後に向けて】

- ・国語…読むことの力を伸ばすために、読書活動を励行する。また、話し合い活動を取り入れ、多様な考え方に触れるようにする。書くことについては、他教科や活動の学習のふり返しなどでも書く活動を取り入れ、書くことの力を伸ばせるようにする。
- ・算数…学力向上に向けて、考える力を伸ばせるように、授業改善を図る。また、家庭との連携を深め、基礎的な学力を身に付けられるようにする。特に算数では二極化が顕著に見られるため、復習する時間も確保する。
- ・分析チャート…各教科の関心等は、神奈川県の平均を上回っている。授業に主体的に取り組む姿も見られるため、今後は学習したことを確実に定着できるようにする。一方で、規範意識、自己有用感等は、平均を下回っている。普段の生活習慣の中で自己決定、自己実現の経験を積んだり、他者との関わりの中で人に必要とされる体験を繰り返したりすることで、それらの意識が育つようにする。